開催日時	平成27年10月20日(火)16:00~17:30
開催場所	宮城県立がんセンター第一会議室
出席委員名	藤谷 恒明,山田 秀和,村川 康子, 浅田 行紀, 島 礼,佐々木 治,関野 七枝,
	本田 智子,佐々木 浩司,鈴木 幹子,太田 直道,丹野 顯
	※浅田 行紀委員は議題 1、議題 21、議題 22 の審議及び採決には不参加。
	※佐々木治委員は議題23、議題24、議題25の審議及び採決には不参加。
欠席委員名	阿部 智
議題及び審議	
結果を含む主	【審議事項(治験)】
な議論の概要	■議題 1 HER2 陽性再発転移の唾液腺癌に対するトラスツズマブ及びドセタキセ
	ルの併用薬物療法第Ⅱ相試験
	 治験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	E BOULD 1 1 July
	 ■議題 2 日本イーライリリー株式会社の依頼による第 I b/II 相試験
	 安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性に
	タ王山前秋寺秋日に フィーマー 一番戦員付に盛って別で加され歌を天旭することの女当山に ついて審議した。
	審議結果:承認
	省成 和木,丹岭
	 ■議題 3 MSD 株式会社の依頼による MK-3475 第 I 相試験
	■ 成恩 3 MISD 体入会性 シスター VIII 3473 分 1 作成級
	 安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性に
	女主に同刊を刊れていて、「全日成員刊に至っている日本でと天旭り」。 ついて審議した。
	審議結果:承認
	一番哦和木·丹心
	 ■議題 4 MK-3475 第Ⅲ相試験
	■ 「
	 安全性情報等報告、同意説明文書、治験薬概要書について審議資料に基づき引き続き治
	安主は頂報寺報古、回思説明文書、石駅架帆安書について番銭貝径に基づき引き続き石 験を実施することの妥当性について審議した。
	審議結果:承認
	 ■議題5 株式会社ヤクルト本社の依頼によるYHI-1001(Resminostat)の第 I/I I 相
	■議題5 株式会性ヤクルト本性の依頼による YHI-1001(Resminostat)の第 1/1 1 相 臨床試験
	ウ人体体却が却生);。()マ宮洋次型);甘さもゴもなもがあり ウザナファ 1 のの単い。
	安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性に
	ついて審議した。
	審議結果:承認
	■発展で中が制御技術士と入れの仕事によるようが明らい時中で、中では、1、1、よりのでは、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1
	■議題6中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMPDL3280A
	の第Ⅲ相試験

安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 7 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(非扁平上皮癌)を対象とした MPDL3280A の第Ⅲ相試験

安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 8 アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅱ 相試験

安全性情報等報告、重篤な有害事象に関する報告、被験者への支払いに関する資料について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 9 アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不可能な局所進行性非小細胞肺 癌患者を対象とした第Ⅲ相試験

安全性情報等報告、治験実施計画書の管理的項目の変更、治験実施計画書別紙 A、被験者への支払いに関する資料について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの 妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 10 アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした標準的治療を比較する第Ⅲ相試験

安全性情報等報告、被験者への支払いに関する資料、エルロチニブ塩酸塩錠 25mg/100mg 添付文書、使用上の注意改訂のお知らせについて審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 11 PD-L1 陽性の一次治療のIV期又は再発の非小細胞肺がんにおいて nivolumab と治験医師選択治療を比較する無作為化非盲検第Ⅲ相試験

安全性情報等報告、治験薬概要書、同意説明文書について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 12 日本イーライリリー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第 III 相試験

安全性情報等報告、治験実施計画書別冊治験実施体制、患者さんへの同意説明文書と同意書、参加カード、Patient Guidance For Diarrhea、I3Y-MC-JPBK 用患者日誌、治験実施計画書別冊・変更対比表の記載祖語のお詫び、治験実施計画書別冊治験実施体制について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 13 局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象とした AZD9291 の第Ⅲ相 試験

安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 14 上皮成長因子受容体遺伝子変異を有する局所進行又は転移性非小細胞肺癌患者を対象に、一次治療として AZD9291 と標準治療である上皮成長因子受容体チロシンキナーゼ阻害剤の有効性及び安全性を比較する無作為化二重盲検第Ⅲ相試験

安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 15 アストラゼネカ株式会社の依頼による肺がん患者を対象とした AZD9291 単剤投与と MEDI4736 との併用投与での第Ⅲ相試験

安全性情報等報告について、審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 16 メルクセローノ株式会社依頼による非小細胞肺癌を対象にした MSB0010718C とドセタキセルを比較する第Ⅲ相非盲検試験

重篤な有害事象に関する報告書、安全性情報等報告、治験実施計画書、治験実施計画書に対する治験実施体制、説明文書・同意文書について、治験薬概要書、治験参加カード、予定される治験費用に関する資料について、審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題17 アレクチニブ治療歴のあるALK 融合遺伝子陽性非小細胞肺癌患者における LDK378 の有効性および安全性の評価

安全性情報等報告、同意説明文書ついて、審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 18 中外製薬株式会社の依頼による「CH5424802 の第 I/II 相臨床試験」

安全性情報等報告、治験実施計画書、同意説明文書、研究受託契約書、被験者への支払 いに関する資料について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性につい て審議した。

審議結果:承認

■議題19 中外製薬株式会社の依頼による肺癌患者を対象とした CH5424802 の第Ⅲ 相試験

安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 20 中外製薬株式会社の依頼による「非小細胞肺癌を対象としたベバシズマブの第Ⅲ相試験」

安全性情報等報告について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 21 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による切除不能局所進行頭頸部扁平上皮癌で化学放射線療法後の患者を対象としたアジュバント療法としての BIBW2992 の有効性及び安全性を比較するランダム化,二重盲検第Ⅲ相試験

安全性情報等報告、Clinical Trial Protocol、治験実施計画書、同意説明文書、『バイオマーカー検査に関する説明文書、治験参加カードについて審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 22 MSD 株式会社の依頼による頭頸部癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ 相試験

安全性情報等報告について、審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 23 藤本製薬株式会社の依頼による「多発性骨髄腫に対する FPF300 併用療法の第Ⅱ相試験」

安全性情報等報告、治験薬概要書、治験実施計画書別冊について審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 24 中等症以上の日本人再生不良性貧血患者を対象としたエルトロンボパグ の有効性及び安全性を検討する非ランダム化、オープンラベル、第Ⅱ相試 験

安全性情報等報告について、審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

■議題 25 再生不良性貧血に対するエルトロンボパグの臨床評価―中等症以上の未治療 日本人再生不良性貧血患者を対象として、抗ヒト胸腺細胞免疫グロブリン (Anti-thymocyte globulin; ATG) /シクロスポリン (Cyclosporin A; CsA) 併用下におけるエルトロンボパグの有効性及び安全性を検討する非対照、非盲 検、第 II 相試験

安全性情報等報告について、審議資料に基づき引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果:承認